

株式会社玉野钣金工業

対象類型： 精密加工

事業類型： 一般型

14

事業名 高性能レーザー加工機導入による新たな独自技術開発事業

最新鋭レーザー加工機を導入。

リードタイム短縮および内製化による低コスト化、品質の安定・向上を実現。
他社との差別化を図り、新市場参入による受注拡大、受注平準化を目指す。

事業の背景・目的

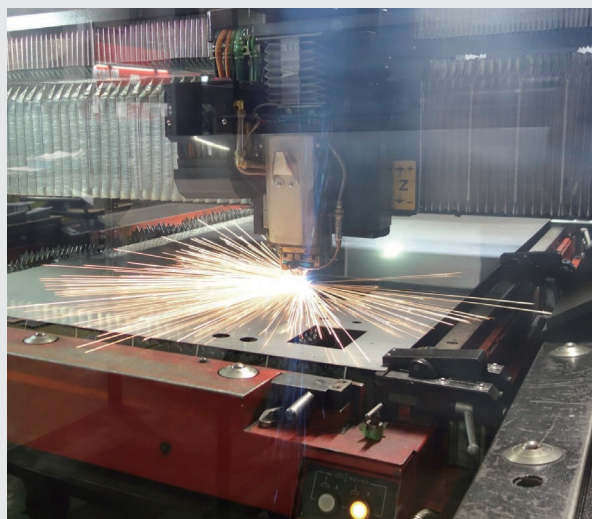
当社は、顧客からの図面に基づく加工から塗装までの一貫生産を展開。従来、機械加工部品は外注に依存していたが、納入までのリードタイム等の問題から、短納期依頼への対応が困難で受注機会ロスが生じるケースがあった。また、溶接・組立工程については、経験や感覚等の人的スキルへの依存度が高く、品質維持のための仕上げや歪み修正等の負担が大きく、総体的な効率化を図ることが課題となっていた。そのため本事業では、新たな設備の導入により、作業前段部分のレーザー加工精度を向上させることでリードタイム短縮および内製化によるローコストのものづくりと高品質化の両面での実現を図り、企業価値の向上を目指した。

事業内容

新たに最新鋭の3軸リニアドライブレーザー加工機を導入。加工スピードおよび精度向上による後工程のリードタイム短縮を図った。リニア駆動による安定した高精度加工により高品質の部品加工を可能とし、従来からの加工範囲の拡大を実現。これまで外注依存度の高かった機械加工部品を導入設備によるレーザー加工に転換することで、内製化による短納期化および作用時間短縮を図り、コスト削減を展開。また、安定したレーザー加工精度により、これまで熟練工員の知識や経験、感覚等人的スキルへの依存から脱却し、加工技術の水平展開および作業標準化による若手工員への技術伝承と会社全体のものづくりレベル維持・向上できる体制を構築した。



◀▲最新鋭の3軸リニアドライブレーザー加工機



◀▲抜き加工の安定した高精度加工により、組立等、後工程の作業性が向上



▲▼ 厚物やステンレス加工も可能に



事業の成果

導入した設備は非接触駆動のため、加工速度を変化させても精度を維持することが可能。また、駆動部分の磨耗がなく、長期間の精度維持、安定した高精度加工が実現した。さらに加工速度も向上。従来機と比較して加工時間が約30%短縮され、加工コストも約40%軽減した。また、設備機能性能向上が全体としてのリードタイム短縮に大きく寄与。加工の上流となる抜き加工の精度向上、安定化が、後工程の作業性効率の向上および業務標準化、若手工員への技能伝承が実現できることとなった。

今後の展望

最新設備の導入により、加工時間の大幅短縮が実現され加工コスト低減にかかる成果も得ている。加工工程のリードタイム短縮により、生産効率の向上が図られ、受注対応力が強化された。加えて、安定した高精度加工により、後工程における歪み等への課題も一部解消され、精度の高い加工組立てへの対応力が向上した。これらの企業対応力の向上を背景に、既存取引先からの受注拡大、新規取引先開拓の取り組みによる受注の安定化、さらなる経営の安定化に取り組んでいく。また、既存の钣金加工製品のみならず、より高い強度が要求される新分野進出についても十分検討可能となったことから、最新設備導入によるフレキシブルな生産体制の確立しながら、社内一丸となってお客さまに役に立つものづくり企業としての価値を高め、社会に役立つ企業づくりに邁進していく。

株式会社玉野钣金工業

- 代表者: 玉野 敏安
- 設立年: 昭和57年
- 資本金: 1000万円
- 従業員: 42名
- 住所: 山形県東置賜郡高畠町大字山崎7-4
- TEL: 0238-57-4011 FAX: 0238-57-4083
- URL: <http://www.tamano-co.co.jp/>
- e-mail: info@tamano-co.co.jp



代表取締役 玉野 敏安

■業務内容

精密板金加工。印刷機械部品・カバー、省力機械部品・カバー、工作機械フレーム・カバーなどをメインに、高精度な抜き加工から曲げ加工、溶接、組立、さらに最終工程の表面処理（塗装）まで、最新鋭の加工設備を駆使した一貫生産体制により、ユーザーの多彩なニーズに技術力で応え、高い信頼を得ている。